

まるい通信

第45号 平成29年1月

町政報告

町会議員 高阪康彦

☆**ご挨拶** 明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年12月、山・鉾・屋台行事として蟹江須成祭がユネスコ無形文化遺産に登録されました。全国で33件、愛知県は最多の5件が登録されました。永年、百日祭と云われる須成祭の伝統を守ってきた事が世界に認められたと考えます。須成祭登録をきっかけとして蟹江町を内外に発信する機会にしたいと思っております。本年2月12日(日)には、登録記念事業が蟹江中央公民館ホールで行われます。又、本年6月議会からは議会にタブレット導入が考えられています。導入の意味は先ずペーパーレスです。議員を一期務めると書類で押入が一つ埋まります。紙が無くなれば環境面・資源の保護にもなり、印刷など経費の節減にもなります。



務めると書類で押入が一つ埋まります。紙が無くなれば環境面・資源の保護にもなり、印刷など経費の節減にもなります。

- ◇ **9月定例議会**では▽東海旅客鉄道株式会社の自由通路新設、橋上駅舎化工事の締結が認められ、平成32年度の供用開始に向けスタートしました。
- ◇ **全員協議会**、主に①多世代交流施設(福祉会館)について②JR蟹江駅周辺の整備計画についてを議論
- ◇ **12月定例議会**では▽農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例を可決▽蟹江町税条例の一部改正(スイッチOTC薬・わがまち特例など)を可決。
- ◇ **全員協議会** 主に①蟹江町公共施設等総合管理計画の報告②多世代交流施設の変更点、現段階における設計等の報告③下水道事業の企業会計導入